

挑みつづける、変わらぬ意志で。



新型コロナウイルス感染拡大に伴う 中小企業支援に関する要望事項

2020年4月7日

3月6日 東京都への緊急要望



3月10日 村松産業労働
局長へ要望書を提出

<主な要望項目>

1. 中小企業の資金繰り支援
2. 特に甚大な影響を受けた産業に対する集中的な支援
3. テレワークの活用促進
4. 時差出勤、フレックスタイム制度など柔軟な働き方の導入促進
5. 官公需や民間取引における工期・納期の柔軟な設定
6. 小学校等の臨時休業に伴う対応
7. 中小企業の新卒採用活動に対する支援
8. 展示会の出展経費の助成など売上回復に向けた支援 他

3月30日 政府への緊急要望 (日本商工会議所との連名)

<主な要望項目>

- I. 「倒産・廃業防止のための前例にとられない緊急対策」
- II. 「徹底した感染拡大防止の下、地域経済社会への影響を最小限に留める対策」
- III. 「経済のV字回復に向けた大胆な経済対策」

I. 倒産・廃業防止のため前例にとらわれない緊急対策の実施

- 徹底した資金繰り支援の拡充
 - ・ 東京都のコロナ関連の制度融資を国の制度に準じて、実質ゼロ金利とすべき
- 売上が減少した企業に対する固定資産税や法人事業税など都税の減免・納税猶予、申告納付期限の延長にかかる延滞金等の柔軟な取り扱い
- 休業や営業時間短縮に協力する中小事業者に対する感染拡大防止協力金について、早急かつ明確な制度構築
- 雇用調整助成金に対応した窓口機能のさらなる強化
- 混乱に乗じた、中小・小規模事業者への取引上のしわ寄せ防止 など

II. 徹底した感染拡大防止の下、地域経済社会活動への影響を最小限に留める対策

- 緊急事態措置のもとで休業等を要請する施設や企業活動に関する具体的なガイドラインの提示
 - ・ 休業要請等対象施設のカテゴリー毎により明確な対象範囲を早急に提示すること
 - ・ 休業要請等対象施設以外の一般の企業活動の維持や従業員の安全確保に関するガイドラインを提示すること
- テレワークやオンライン会議など、働き方改革を見据えたデジタル技術の活用促進
 - ・ 事業継続緊急対策（テレワーク）助成金における機器購入費の拡充（パソコンが10万未満のみが対象など条件が厳しい等）、事後申請の許容 など

III. 経済のV字回復に向けた大胆な経済対策

- 大胆な個人消費の喚起策
- 企業の活力を取り戻すための方策
(ECサイト構築・運用に対する支援や、終息期・終息後の展示会・商談会等)

挑みつづける、変わらぬ意志で。

